

令和5年度 英語学習実施状況について

金沢市立安原学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和6年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	20.0	40.0	30.0	10.0	0
問2	英語の勉強は大切だ。	68.0	32.0	0.0	0.0	0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	38.0	55.0	5.0	2.0	0
問4	英語の授業の内容が分かる。	48.0	43.0	5.0	3.0	0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	20.0	48.0	27.0	5.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	23.0	43.0	27.0	7.0	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	70.0	18.0	8.0	3.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	65.0	22.0	12.0	2.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	68.0	30.0	2.0	0.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	18.0	57.0	18.0	7.0	0.0

②指導改善の具体策

- ・「話す」「聞く」の肯定的な評価が7割未満である。そのため、より理解を伴った聞く活動を十分に確保するとともに、自ら進んで話すことができるような場の設定も行っていく。
- ・意識調査によりショートタイムの時間に課題意識や満足度が低いという印象を受ける。興味を持って学習し、児童自ら学習の価値を感じられるよう工夫していく。

③学校関係者評価

- ・英語の授業が楽しい、答える児童は市と比較してやや高めであるが、英語の授業が好きだと答える児童は市よりも低い結果となった。楽しさを持って授業に参加でき、満足度の高い授業になるよう、児童により「分かる、できる」体験を積み重ねていく。
- ・アルファベットを書くことに対し、大文字は「70%」、小文字は「65%」と高いとは言えない。ショートタイムや授業での帯活動を通し、アルファベットの確実な習熟を図っていく。